

死の壁



[死の壁 下载链接1](#)

著者: 養老孟司

出版者: 新潮社

出版时间: 2004-4-15

装帧: 平装

isbn: 9784106100611

「バカの壁」续作

我们完全没有必要为癌症以及SARS而大惊小怪——因为本来人们的死亡率就是100%的。“死”是我们每个人都要面对的问题，却常常为我们忽视。那么，我们该如何面对死亡？为何不能杀人？生死之间，存在着什么？伊拉克战争和大学纷争之间有什么联系？本书通过围绕着死亡的各种问题，探讨现代人生活的智慧。继《バカの壁》之后，养老孟司的第二本新潮新书。

作者介绍:

1937(昭和12)年神奈川県鎌倉市生まれ。62年東京大学医学部卒業後、解剖学教室に入る。95年東京大学医学部教授を退官し、現在北里大学教授、東京大学名誉教授。著書に『唯脳論』『人間科学』『からだを読む』など、専門の解剖学、科学哲学から社会時評まで多数。

目录: 序章 『バカの壁』の向こう側

第一章 なぜ人を殺してはいけないのか

第二章 不死の病

第三章 生死の境目

第四章 死体の人称

第五章 死体は仲間はずれ

第六章 脳死と村八分

第七章 テロ・戦争・大学紛争

第八章 安楽死とエリート

第九章 死と人事異動

あとがき

・ ・ ・ ・ ・ (收起)

[死の壁_下载链接1](#)

标签

养老孟司

新潮新书

养老孟司

日文原版书

哲学

死亡

日本

评论

解剖学者の視点からの雑談

[死の壁_ダウンロード1](#)

书评

[死の壁_ダウンロード1](#)